

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月12日

上場会社名 三協フロンティア株式会社
 コード番号 9639 URL <http://www.sankyofrontier.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 長妻 貴嗣
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 端山 秀人
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

TEL 04-7133-6666
 平成25年12月9日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	12,467	6.7	1,476	△12.9	1,435	△19.7	749	△28.0
25年3月期第2四半期	11,688	△29.0	1,695	△46.8	1,787	△43.7	1,040	△37.9

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 799百万円 (△23.3%) 25年3月期第2四半期 1,043百万円 (△37.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	33.73	—
25年3月期第2四半期	46.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	43,615	20,506	47.0
25年3月期	40,300	20,040	49.7

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 20,506百万円 25年3月期 20,040百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
26年3月期	—	15.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,600	10.4	3,600	7.0	3,500	1.8	2,100	1.5	94.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	23,356,800 株	25年3月期	23,356,800 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,124,963 株	25年3月期	1,123,559 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	22,232,684 株	25年3月期2Q	22,367,031 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、景気の回復基調が顕著となり、設備投資も拡大へと転じてまいりました。一方で、円安による輸入資材の価格上昇やエネルギー価格の高騰によるコスト増が、各種商品やサービスの価格に転嫁されつつあり、来年施行される消費税率の引き上げと合わせて影響が懸念されるなど、楽観視はできない状況となっております。

ユニットハウス業界におきましては、東北地方において復興工事の着工が当初の想定より遅れている影響はあるものの、全国的には公共工事を含め建設着工高が増加しており、需要は高まっております。

このような情勢のなか、当社グループは工場の新設を含めた生産設備の改修を進め、需要増加に対応できる体制を整えております。また、展示販売場やトランクルーム等の販売ネットワーク拡充についても、計画に沿って継続して取り組んでおります。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間のユニットハウス事業の売上高は12,313百万円(前年同期比6.0%増)となりました。その他の事業につきましては、当第2四半期連結累計期間売上高は153百万円(前年同期比102.3%増)となりました。

上記の結果、当第2四半期連結累計期間売上高は12,467百万円(前年同期比6.7%増)となりました。

利益面におきましては、営業利益1,476百万円(前年同期比12.9%減)、経常利益1,435百万円(前年同期比19.7%減)、四半期純利益749百万円(前年同期比28.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に対し3,314百万円増加し43,615百万円となりました。変動の大きかった主なものはレンタル資産の増加2,873百万円、建物の増加1,364百万円、現金及び預金の減少779百万円、売上債権の減少553百万円、などであります。

負債の合計額は、前連結会計年度末に対し2,849百万円増加し23,109百万円となりました。変動の大きかった主なものは、短期および長期借入金の純増2,874百万円、支払債務の減少209百万円などであります。

純資産の合計額は、前連結会計年度末に対し465百万円増加し20,506百万円となりました。自己資本比率は47.0%となっており、健全な財務状況を保っております。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ779百万円減少し、1,365百万円となりました。資金の主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益、減価償却費、売上債権の減少、短期及び長期借入金の純増であります。主な減少要因は、たな卸資産の増加、法人税等の支払い及び固定資産の取得等の支出であります。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用した資金は1,513百万円(前年同期は4,083百万円の使用)となりました。

主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益1,429百万円、減価償却費1,974百万円及び売上債権の減少561百万円であり、主な減少要因は、たな卸資産の増加4,690百万円、法人税等の支払763百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は1,779百万円(前年同期は633百万円の使用)となりました。

主な要因は、つくば工場の新設及び販売拠点拡充等に伴う固定資産の取得等による支出1,739百万円でありま

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により獲得した資金は2,499百万円(前年同期は1,813百万円の獲得)となりました。

主な増加要因は、短期及び長期借入金の純増2,874百万円によるものであり、減少要因は配当金の支払い332百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月13日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,325,300	1,545,434
受取手形	1,425,972	1,107,687
営業未収入金	3,076,499	3,174,691
売掛金	1,206,359	873,453
販売用不動産	17,964	17,964
商品及び製品	1,004,944	872,199
仕掛品	354,548	446,471
原材料及び貯蔵品	950,886	990,825
繰延税金資産	225,001	208,023
その他	534,400	560,974
貸倒引当金	△33,177	△21,069
流動資産合計	11,088,700	9,776,655
固定資産		
有形固定資産		
レンタル資産(純額)	15,245,885	18,119,068
建物(純額)	2,217,046	3,581,108
土地	9,260,888	9,260,888
建設仮勘定	398,778	264,359
その他(純額)	1,148,827	1,600,690
有形固定資産合計	28,271,426	32,826,116
無形固定資産	199,226	207,270
投資その他の資産	741,293	805,124
固定資産合計	29,211,946	33,838,510
資産合計	40,300,647	43,615,166
負債の部		
流動負債		
支払手形	253,685	196,516
買掛金	4,828,469	4,773,264
短期借入金	5,758,000	4,067,996
未払金	87,491	133,315
未払費用	2,039,285	1,939,176
未払法人税等	782,645	713,133
賞与引当金	335,653	353,846
役員賞与引当金	2,500	—
その他	1,618,745	1,740,455
流動負債合計	15,706,476	13,917,703
固定負債		
長期借入金	3,596,000	8,160,338
退職給付引当金	510,549	551,307
役員退職慰労引当金	178,341	181,466
環境対策引当金	15,569	15,569
資産除去債務	211,018	243,549
その他	42,056	39,202
固定負債合計	4,553,534	9,191,433
負債合計	20,260,011	23,109,137

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,545,450	1,545,450
資本剰余金	2,776,663	2,776,663
利益剰余金	16,028,503	16,444,913
自己株式	△307,703	△308,687
株主資本合計	20,042,913	20,458,339
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,441	3,997
為替換算調整勘定	△6,719	43,691
その他の包括利益累計額合計	△2,277	47,689
純資産合計	20,040,635	20,506,028
負債純資産合計	40,300,647	43,615,166

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	11,688,227	12,467,766
売上原価	6,800,274	7,425,482
売上総利益	4,887,953	5,042,283
販売費及び一般管理費	3,192,425	3,565,936
営業利益	1,695,528	1,476,346
営業外収益		
スクラップ売却収入	12,568	18,469
保険解約返戻金	126,238	—
その他	13,763	24,570
営業外収益合計	152,570	43,039
営業外費用		
支払利息	33,190	54,963
支払手数料	17,314	16,863
その他	10,044	11,835
営業外費用合計	60,549	83,662
経常利益	1,787,549	1,435,724
特別利益		
新株予約権戻入益	5,980	—
特別利益合計	5,980	—
特別損失		
固定資産売却損	10,505	6,146
特別損失合計	10,505	6,146
税金等調整前四半期純利益	1,783,024	1,429,577
法人税、住民税及び事業税	661,657	694,605
法人税等調整額	80,451	△14,935
法人税等合計	742,109	679,669
少数株主損益調整前四半期純利益	1,040,915	749,908
四半期純利益	1,040,915	749,908

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,040,915	749,908
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,765	△444
為替換算調整勘定	4,332	50,411
その他の包括利益合計	2,566	49,966
四半期包括利益	1,043,482	799,875
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,043,482	799,875

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,783,024	1,429,577
減価償却費	1,567,979	1,974,991
貸倒引当金の増減額(△は減少)	267	△13,108
賞与引当金の増減額(△は減少)	△6,660	18,193
受取利息及び受取配当金	△706	△631
支払利息	33,190	54,963
固定資産売却却損	10,505	6,146
売上債権の増減額(△は増加)	△762,822	561,303
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,724,270	△4,690,377
仕入債務の増減額(△は減少)	△262,384	△178,754
その他	△362,674	141,837
小計	△1,724,552	△695,858
利息及び配当金の受取額	703	632
利息の支払額	△32,786	△55,274
法人税等の支払額	△2,326,874	△763,335
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,083,510	△1,513,835
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△735,461	△1,739,994
その他	102,257	△39,526
投資活動によるキャッシュ・フロー	△633,204	△1,779,520
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,400,000	△1,700,000
長期借入れによる収入	—	5,030,000
長期借入金の返済による支出	△104,000	△455,666
配当金の支払額	△363,625	△332,972
その他	△119,213	△42,029
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,813,160	2,499,331
現金及び現金同等物に係る換算差額	△158	14,158
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,903,713	△779,865
現金及び現金同等物の期首残高	5,157,993	2,145,300
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,254,280	1,365,434

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。